



Cisco Nexus 5000 シリーズ NX-OS SAN オペレーション ガイド リリース 5.2(1)N1(1)

Cisco Nexus 5000 プラットフォーム スイッチ用
および Cisco Nexus 5500 プラットフォーム スイッチ用

2011 年 12 月 5 日

【注意】シスコ製品をご使用になる前に、安全上の注意
(www.cisco.com/jp/go/safety_warning/)をご確認ください。

本書は、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。
あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。

また、契約等の記述については、弊社販売パートナー、または、弊社担当者にご確認ください。

このマニュアルに記載されている仕様および製品に関する情報は、予告なしに変更されることがあります。このマニュアルに記載されている表現、情報、および推奨事項は、すべて正確であると考えていますが、明示的であれ黙示的であれ、一切の保証の責任を負わないものとします。このマニュアルに記載されている製品の使用は、すべてユーザー側の責任になります。

対象製品のソフトウェア ライセンスおよび限定保証は、製品に添付された『Information Packet』に記載されています。添付されていない場合には、代理店にご連絡ください。

The Cisco implementation of TCP header compression is an adaptation of a program developed by the University of California, Berkeley (UCB) as part of UCB's public domain version of the UNIX operating system. All rights reserved. Copyright © 1981, Regents of the University of California.

ここに記載されている他のいかなる保証にもよらず、各社のすべてのマニュアルおよびソフトウェアは、障害も含めて「現状のまま」として提供されます。シスコおよびこれら各社は、商品性の保証、特定目的への準拠の保証、および権利を侵害しないことに関する保証、あるいは取引過程、使用、取引慣行によって発生する保証をはじめとする、明示されたまたは黙示された一切の保証の責任を負わないものとします。

いかなる場合においても、シスコおよびその供給者は、このマニュアルの使用または使用できないことによって発生する利益の損失やデータの損傷をはじめとする、間接的、派生的、偶発的、あるいは特殊な損害について、あらゆる可能性がシスコまたはその供給者に知らされていても、それらに対する責任を一切負わないものとします。

Cisco and the Cisco logo are trademarks or registered trademarks of Cisco and/or its affiliates in the U.S. and other countries. To view a list of Cisco trademarks, go to this URL: www.cisco.com/go/trademarks. Third-party trademarks mentioned are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (1110R)

このマニュアルで使用している IP アドレスおよび電話番号は、実際のアドレスおよび電話番号を示すものではありません。マニュアル内の例、コマンド出力、ネットワークトポロジ図、およびその他の図は、説明のみを目的として使用されています。説明の中に実際のアドレスおよび電話番号が使用されていたとしても、それは意図的なものではなく、偶然の一致によるものです。

Cisco Nexus 5000 シリーズ NX-OS SAN オペレーションガイド リリース 5.2(1)NI(1)
© 2010-2011 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.



CONTENTS

はじめに	3
対象読者	3
表記法	3
関連資料	5
マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート	5

CHAPTER 1

定義済みの SAN 管理者ロールの使用方法	1-1
定義済みの SAN 管理者ロールに関する情報	1-1
SAN 管理者ロール	1-2
ロール機能マッピング	1-2
例	1-3
SAN 管理者ロールを備えたユーザの設定	1-3
SAN 管理者ロールの設定の確認	1-3
SAN 管理者ユーザに対する FCoE 機能のイネーブル化	1-4
SAN 管理者のデフォルト ロールの変更	1-4
新しい SAN 管理者ロールの設定の確認	1-5
ユーザ ロールの設定の表示	1-5

INDEX



はじめに

ここでは、『Cisco Nexus 5000 シリーズ NX-OS SAN オペレーションガイドリリース 5.2(1)N1(1)』の対象読者、構成、および表記法について説明します。また、関連マニュアルの入手方法についても説明します。

この章では、次の事項について説明します。

- 「対象読者」 (P.3)
- 「表記法」 (P.3)
- 「関連資料」 (P.5)
- 「マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート」 (P.5)

対象読者

このマニュアルは、Cisco Nexus 5000 プラットフォーム スイッチおよび Cisco Nexus 5500 プラットフォーム スイッチの設定および保守を担当する、経験豊富なネットワーク管理者を対象にしています。

表記法

コマンドの説明には、次のような表記法が使用されます。

表記法	説明
太字	太字の文字は、表示どおりにユーザが入力するコマンドおよびキーワードです。
イタリック体	イタリック体の文字は、ユーザが値を入力する引数です。
[x]	角カッコで囲まれているものは、省略可能な要素 (キーワードまたは引数) です。
[x y]	いずれか 1 つを選択できる省略可能なキーワードや引数は、角カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
{x y}	必ずいずれか 1 つを選択しなければならない必須キーワードや引数は、波カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。

[x {y z}]	角カッコまたは波カッコが入れ子になっている箇所は、任意または必須の要素内の任意または必須の選択肢であることを表します。角カッコ内の波カッコと縦棒は、省略可能な要素内で選択すべき必須の要素を示しています。
variable	ユーザが値を入力する変数であることを表します。イタリック体が使用できない場合に使用されます。
string	引用符を付けない一組の文字。string の前後には引用符を使用しません。引用符を使用すると、その引用符も含めて string とみなされます。

出力例では、次の表記法を使用しています。

表記法	説明
screen フォント	スイッチが表示する端末セッションおよび情報は、screen フォントで示しています。
太字の screen フォント	ユーザが入力しなければならない情報は、太字の screen フォントで示しています。
イタリック体の screen フォント	ユーザが値を指定する引数は、イタリック体の screen フォントで示しています。
<>	パスワードのように出力されない文字は、山カッコ (<>) で囲んで示しています。
[]	システムプロンプトに対するデフォルトの応答は、角カッコで囲んで示しています。
!, #	コードの先頭に感嘆符 (!) またはポンド記号 (#) がある場合には、コメント行であることを示します。



(注)

「注釈」です。役立つ情報やこのマニュアルに記載されていない参照資料を紹介しています。



注意

「要注意」の意味です。機器の損傷またはデータ損失を予防するための注意事項が記述されています。

関連資料

Cisco Nexus 5000 シリーズ スイッチおよび Cisco Nexus 2000 シリーズ Fabric Extender のマニュアルは、次の URL から入手できます。

http://www.cisco.com/en/US/products/ps9670/tsd_products_support_series_home.html

マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート

マニュアルの入手方法、テクニカル サポート、その他の有用な情報について、次の URL で、毎月更新される『*What's New in Cisco Product Documentation*』を参照してください。シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧も示されています。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

『*What's New in Cisco Product Documentation*』は RSS フィードとして購読できます。また、リーダーアプリケーションを使用してコンテンツがデスクトップに直接配信されるように設定することもできます。RSS フィードは無料のサービスです。シスコは現在、RSS バージョン 2.0 をサポートしています。



CHAPTER 1

定義済みの SAN 管理者ロールの使用方法

この章では、Cisco Nexus 5000 シリーズ デバイスでの定義済みの SAN 管理者 (san-admin) ロールの使用方法について説明します。

この章の内容は、次のとおりです。

- 「定義済みの SAN 管理者ロールに関する情報」(P.1-1)
- 「例」(P.1-3)

定義済みの SAN 管理者ロールに関する情報

Cisco Nexus 5000 シリーズ デバイスの最新のロールベース アクセス コントロール (RBAC) モデルでは、ルールに基づいたカスタム アクセス ロールを設定できます。ルールによって、特定の機能、インターフェイス、またはコマンドへのアクセスを許可または拒否できます。RBAC の詳細については、『Cisco Nexus 5000 Series NX-OS System Management Configuration Guide, Release 5.x』を参照してください。

リリース 5.2(1)N1(1) よりも前のリリースでは、RBAC の実装の制限により、定義済みの SAN 管理者ロールを作成する必要がありました。それらの制限は以下のとおりです。

- ルールの作成に使用できる一部の RBAC 機能が定義されていませんでした。この制限のため、ユーザは特定の機能へのアクセスを許可または拒否するために複数のルールを設定する必要がありました。
- 特定のストレージエリア ネットワーク (SAN) 機能に対する System Network Management Protocol (SNMP) オブジェクト ID と RBAC 機能間のマッピングが欠落していました。この制限のため、SNMP 管理を許可するようにロールが設定されている場合でも、SNMP 管理がブロックされていました。
- LAN 管理者と SAN 管理者の間にロールの区別がありませんでした。

SAN 管理者とローカルエリア ネットワーク (LAN) 管理者間の責任を区別するために、san-admin と呼ばれる新しい定義済みの SAN 管理者ロールが作成されました。このロールは変更できません。ただし、自分の組織に適したカスタム定義のルールを設定した独自のカスタム ロールを作成するために使用できます。RBAC モデルも機能が拡張され、ルールの作成を容易にするいくつかの新しい RBAC 機能が定義されています。

SAN 管理者ロール

SAN 管理者 (san-admin) ロールでは、SAN と LAN の管理作業を分離することができます。このロールでは、イーサネット機能に影響を与えることなく、SNMP またはコマンドライン インターフェイス (CLI) を使用して、ファイバチャネル (FC) および Fibre Channel over Ethernet (FCoE) の設定作業のみ実行できます。

san-admin ロールでは、以下の作業を実行できます。

- すべてのインターフェイスを設定する。ファイバチャネル (FC) インターフェイスのみに制限されません。
- ポートの作成または削除以外の FC 統合ポートのすべての属性を設定する
- データベースとメンバーシップを含む、仮想 SAN (VSAN) のすべての情報を設定する
- FCoE 用の定義済みの仮想 LAN (VLAN) を VSAN にマップする
- ゾーン分割を設定する
- 以下の SAN 機能を設定および管理する。
 - FC-SP
 - FC-PORT-SECURITY
 - FCoE
 - FCoE-NPV
 - FPORT-CHANNEL-TRUNK
 - PORT-TRACK
 - FABRIC-BINDING
- SNMP コミュニティと SNMP ユーザを除く、SNMP 関連のパラメータを設定する。
- FC/FCoE、イーサネット インターフェイス、および他のデフォルト以外の設定を含む、実行中の設定全体を保存する。
- その他すべての設定を表示する (読み取り専用権限)。

ロール機能マッピング

san-admin ロールでは、ロール機能マッピングを使用して、特定の機能へのアクセスを許可または拒否できます。マップできる機能は以下のとおりです。

- copy (copy 関連コマンド)
- trapRegEntry (SNMP トラップ レジストリ コマンド)
- snmpTargetAddrEntry (SNMP トラップ ターゲット コマンド)
- snmpTargetParamsEntry (SNMP トラップ ターゲット パラメータ コマンド)
- fcfe (FC fe 関連コマンド)
- fcoe (FCoE 関連コマンド)
- trunk (FC ポートチャネル トランク 関連コマンド)
- fcmgmt (FC 管理関連コマンド)
- port-track (Port-track 関連コマンド)
- port-security (FC ポートセキュリティ関連コマンド)

- fabric-binding (ファブリック バインディング コマンド)

例

以下の項の例は、SAN 管理者ロールのさまざまな作業の実行方法を示しています。

- 「SAN 管理者ロールを備えたユーザの設定」(P.1-3)
- 「SAN 管理者ロールの設定の確認」(P.1-3)
- 「SAN 管理者ユーザに対する FCoE 機能のイネーブル化」(P.1-4)
- 「SAN 管理者のデフォルト ロールの変更」(P.1-4)
- 「新しい SAN 管理者ロールの設定の確認」(P.1-5)
- 「ユーザ ロールの設定の表示」(P.1-5)

SAN 管理者ロールを備えたユーザの設定

この例は、「mynewuser」という新しいユーザ ID を作成して、そのユーザを san-admin ロールに割り当てる方法を示しています。

```
switch# configuration terminal
Enter configuration commands, one per line. End with CNTL/Z.
switch(config)# username mynewuser role san-admin password cisco123
switch(config)# show user-account
user:admin
    this user account has no expiry date
    roles:network-admin
user:mynewuser
    this user account has no expiry date
    roles:san-admin
```

SAN 管理者ロールの設定の確認

この例は、「mynewuser」SAN 管理者ロールの確認方法を示しています。また、デフォルトのコマンドリストと比較した、このユーザの制限されたコマンドリストを示しています。

```
Nexus 5000 Switch
login: mynewuser
Password:
Bad terminal type: "xterm-256color". Will assume vt100.
Cisco Nexus Operating System (NX-OS) Software
TAC support: http://www.cisco.com/tac
Copyright (c) 2002-2012, Cisco Systems, Inc. All rights reserved.
The copyrights to certain works contained in this software are
owned by other third parties and used and distributed under
license. Certain components of this software are licensed under
the GNU General Public License (GPL) version 2.0 or the GNU
Lesser General Public License (LGPL) Version 2.1. A copy of each
such license is available at
http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php and
http://www.opensource.org/licenses/lgpl-2.1.php
switch# ?
  clear      Reset functions
  configure  Enter configuration mode
  copy       Copy from one file to another
```

```

debug      Debugging functions
show       Show running system information
end        Go to exec mode
exit       Exit from command interpreter

```

SAN 管理者ユーザに対する FCoE 機能のイネーブル化

この例は、「mynewuser」SAN 管理者ユーザに対して FCoE 機能をイネーブルにする方法を示しています。(SAN 管理者ユーザ ロールに対する FC 関連機能のみイネーブルにできます)。

```

switch# configuration terminal
Enter configuration commands, one per line. End with CNTL/Z.
switch(config)# feature ?
  fcoe      Enable/Disable FCoE/FC feature
  fcoe-npv  Enable/Disable FCoE NPV feature
switch(config)# feature fcoe
FC license checked out successfully
fc_plugin extracted successfully
FC_plugin loaded successfully
FCoE manager enabled successfully
FC enabled on all modules successfully
Enabled FCoE QoS policies successfully

```

SAN 管理者のデフォルト ロールの変更

san-admin ロールは、定義済みのシステムベースのロールであり、変更することはできません。ただし、モデルとして使用し、新しい SAN 管理者ロールを作成することができます。

この例は、「newsan-admin」という新しい SAN 管理者ロールを作成し、このロールを変更して以下の機能を許可する方法を示しています。

- Cisco NX-OS システムおよびキックスタート イメージのアップグレードとダウングレード。
- イーサネットまたはネイティブ FC タイプ向けの 5548UP ベース ポートの設定。(ポート タイプの割り当てを変更するには、モジュールをリロードする必要があります)。

```

switch# configuration terminal
Enter configuration commands, one per line. End with CNTL/Z.
switch(config)# role name newsan-admin
switch(config-role)# rule 1 permit read-write feature snmp
switch(config-role)# rule 2 permit read-write feature snmpTargetParamsEntry
switch(config-role)# rule 3 permit read-write feature snmpTargetAddrEntry
switch(config-role)# rule 4 permit read-write feature trapRegEntry
switch(config-role)# rule 5 permit read-write feature interface
switch(config-role)# rule 6 permit read-write feature fabric-binding
switch(config-role)# rule 7 permit read-write feature vsanIfvsan
switch(config-role)# rule 8 permit read-write feature vsan
switch(config-role)# rule 9 permit read-write feature wwnm
switch(config-role)# rule 10 permit read-write feature zone
switch(config-role)# rule 11 permit read-write feature span
switch(config-role)# rule 12 permit read-write feature fcns
switch(config-role)# rule 13 permit read-write feature fcsp
switch(config-role)# rule 14 permit read-write feature fdmi
switch(config-role)# rule 15 permit read-write feature fspf
switch(config-role)# rule 16 permit read-write feature rscn
switch(config-role)# rule 17 permit read-write feature rmon
switch(config-role)# rule 18 permit read-write feature copy
switch(config-role)# rule 19 permit read-write feature port-security

```

```

switch(config-role)# rule 20 permit read-write feature fcoe
switch(config-role)# rule 21 permit read-write feature port-track
switch(config-role)# rule 22 permit read-write feature fcfe
switch(config-role)# rule 23 permit read-write feature fcmgmt
switch(config-role)# rule 24 permit read-write feature trunk
switch(config-role)# rule 25 permit read-write feature rdl
switch(config-role)# rule 26 permit read-write feature fcdomain
switch(config-role)# rule 27 permit read-write feature install
switch(config-role)# rule 28 permit command configuration terminal; slot 1
switch(config-role)# rule 29 permit read

```

新しい SAN 管理者ロールの設定の確認

この例では、「newsanadmin」という新規ユーザが作成され、newsan-admin ロールが割り当てられていると想定しています。この例は、newsanadmin ユーザを使用して、newsan-admin RBAC ロールを確認する方法を示しています。

```

Nexus 5000 Switch
login: newsanadmin
Password:
Bad terminal type: "xterm-256color". Will assume vt100.
Cisco Nexus Operating System (NX-OS) Software
TAC support: http://www.cisco.com/tac
Copyright (c) 2002-2012, Cisco Systems, Inc. All rights reserved.
The copyrights to certain works contained in this software are
owned by other third parties and used and distributed under
license. Certain components of this software are licensed under
the GNU General Public License (GPL) version 2.0 or the GNU
Lesser General Public License (LGPL) Version 2.1. A copy of each
such license is available at
http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php and
http://www.opensource.org/licenses/lgpl-2.1.php
switch# configuration terminal
Enter configuration commands, one per line. End with CNTL/Z.
switch(config)# slot 1
switch(config-slot)# port 16-32 type fc
switch(config-slot)# copy running-config startup-config
[#####] 100%
Copy complete, now saving to disk (please wait)...
switch(config-slot)# install all kickstart
bootflash:n5000-uk9-kickstart.5.2.1.N1.0.211.bin system
bootflash:n5000-uk9.5.2.1.N1.0.211.bin

Verifying image bootflash:/n5000-uk9-kickstart.5.2.1.N1.0.211.bin for boot variable
"kickstart".
[#####] 100% -- SUCCESS

Verifying image bootflash:/n5000-uk9.5.2.1.N1.0.211.bin for boot variable "system".

```

ユーザ ロールの設定の表示

この例は、ユーザ ロールとそれぞれの設定の表示方法を示しています。

```

switch# show role

Role: network-admin
Description: Predefined network admin role has access to all commands

```

on the switch

```
-----
Rule   Perm   Type   Scope   Entity
-----
1      permit read-write
```

Role: network-operator

Description: Predefined network operator role has access to all read commands on the switch

```
-----
Rule   Perm   Type   Scope   Entity
-----
1      permit read
```

Role: vdc-admin

Description: Predefined vdc admin role has access to all commands within a VDC instance

```
-----
Rule   Perm   Type   Scope   Entity
-----
1      permit read-write
```

Role: vdc-operator

Description: Predefined vdc operator role has access to all read commands within a VDC instance

```
-----
Rule   Perm   Type   Scope   Entity
-----
1      permit read
```

Role: san-admin

Description: Predefined system role for san administrators. This role cannot be modified.

vsan policy: permit (default)

Vlan policy: permit (default)

Interface policy: permit (default)

Vrf policy: permit (default)

```
-----
Rule   Perm   Type   Scope   Entity
-----
27     permit read
26     permit read-write feature fcdomain
25     permit read-write feature rd1
24     permit read-write feature trunk
23     permit read-write feature fcmgmt
22     permit read-write feature fcfe
21     permit read-write feature port-track
20     permit read-write feature fcoe
19     permit read-write feature port-security
18     permit read-write feature copy
17     permit read-write feature rmon
16     permit read-write feature rscn
15     permit read-write feature fspf
14     permit read-write feature fdmi
13     permit read-write feature fcsp
12     permit read-write feature fcns
11     permit read-write feature span
10     permit read-write feature zone
9      permit read-write feature wwnm
8      permit read-write feature vsan
7      permit read-write feature vsanIfvsan
6      permit read-write feature fabric-binding
5      permit read-write feature interface
4      permit read-write feature trapRegEntry
```

```

3      permit  read-write  feature          snmpTargetAddrEntry
2      permit  read-write  feature          snmpTargetParamsEntry
1      permit  read-write  feature          snmp

```

Role: priv-14
Description: This is a system defined privilege role.
vsan policy: permit (default)
Vlan policy: permit (default)
Interface policy: permit (default)
Vrf policy: permit (default)

```

-----
Rule      Perm      Type      Scope      Entity
-----
1         permit  read-write

```

Role: priv-13
Description: This is a system defined privilege role.
vsan policy: permit (default)
Vlan policy: permit (default)
Interface policy: permit (default)
Vrf policy: permit (default)

Role: priv-12
Description: This is a system defined privilege role.
vsan policy: permit (default)
Vlan policy: permit (default)
Interface policy: permit (default)
Vrf policy: permit (default)

Role: priv-11
Description: This is a system defined privilege role.
vsan policy: permit (default)
Vlan policy: permit (default)
Interface policy: permit (default)
Vrf policy: permit (default)

Role: priv-10
Description: This is a system defined privilege role.
vsan policy: permit (default)
Vlan policy: permit (default)
Interface policy: permit (default)
Vrf policy: permit (default)

Role: priv-9
Description: This is a system defined privilege role.
vsan policy: permit (default)
Vlan policy: permit (default)
Interface policy: permit (default)
Vrf policy: permit (default)

Role: priv-8
Description: This is a system defined privilege role.
vsan policy: permit (default)
Vlan policy: permit (default)
Interface policy: permit (default)
Vrf policy: permit (default)

Role: priv-7
Description: This is a system defined privilege role.
vsan policy: permit (default)
Vlan policy: permit (default)
Interface policy: permit (default)
Vrf policy: permit (default)

```

Role: priv-6
Description: This is a system defined privilege role.
vsan policy: permit (default)
Vlan policy: permit (default)
Interface policy: permit (default)
Vrf policy: permit (default)

```

```

Role: priv-5
Description: This is a system defined privilege role.
vsan policy: permit (default)
Vlan policy: permit (default)
Interface policy: permit (default)
Vrf policy: permit (default)

```

```

Role: priv-4
Description: This is a system defined privilege role.
vsan policy: permit (default)
Vlan policy: permit (default)
Interface policy: permit (default)
Vrf policy: permit (default)

```

```

Role: priv-3
Description: This is a system defined privilege role.
vsan policy: permit (default)
Vlan policy: permit (default)
Interface policy: permit (default)
Vrf policy: permit (default)

```

```

Role: priv-2
Description: This is a system defined privilege role.
vsan policy: permit (default)
Vlan policy: permit (default)
Interface policy: permit (default)
Vrf policy: permit (default)

```

```

Role: priv-1
Description: This is a system defined privilege role.
vsan policy: permit (default)
Vlan policy: permit (default)
Interface policy: permit (default)
Vrf policy: permit (default)

```

```

Role: priv-0
Description: This is a system defined privilege role.
vsan policy: permit (default)
Vlan policy: permit (default)
Interface policy: permit (default)
Vrf policy: permit (default)

```

Rule	Perm	Type	Scope	Entity
10	permit	command		traceroute6 *
9	permit	command		traceroute *
8	permit	command		telnet6 *
7	permit	command		telnet *
6	permit	command		ping6 *
5	permit	command		ping *
4	permit	command		ssh6 *
3	permit	command		ssh *
2	permit	command		enable *
1	permit	read		

```

Role: priv-15
Description: This is a system defined privilege role.

```



```
vsan policy: permit (default)
Vlan policy: permit (default)
Interface policy: permit (default)
Vrf policy: permit (default)
-----
Rule      Perm    Type      Scope      Entity
-----
permit  read-write
```

■ 例



INDEX

R

RBAC

SAN 管理者ロール [1-1](#)

S

SAN 管理者のデフォルト ロールの変更

例 [1-4](#)

SAN 管理者ロール

概要 [1-1](#)

説明 [1-2](#)

SAN 管理者ロールに対する FCoE 機能のイネーブル化

例 [1-4](#)

SAN 管理者ロールの設定の確認

例 [1-3](#)

SAN 管理者ロールを備えたユーザの設定

例 [1-3](#)

あ

新しい SAN 管理者ロールの設定の確認

例 [1-5](#)

か

管理者ロール [1-1, 1-2](#)

ま

マッピング

機能のロールへのマッピング [1-2](#)

ゆ

ユーザ ロールの設定の表示

例 [1-5](#)

れ

例

SAN 管理者のデフォルト ロールの変更 [1-4](#)

SAN 管理者ロールに対する FCoE 機能のイネーブル化 [1-4](#)

SAN 管理者ロールの設定の確認 [1-3](#)

SAN 管理者ロールを備えたユーザの設定 [1-3](#)

新しい SAN 管理者ロールの設定の確認 [1-5](#)

ユーザ ロールの設定の表示 [1-5](#)

ろ

ロール機能マッピング [1-2](#)

ロールベース アクセス コントロール (RBAC)

SAN 管理者ロール [1-2](#)

©2008 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco、Cisco Systems、およびCisco Systems ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

「パートナー」または「partner」という用語の使用はCiscoと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(0809R)

この資料の記載内容は2008年10月現在のものです。

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先: シスコ コンタクトセンター

0120-092-255(フリーコール、携帯・PHS含む)

電話受付時間: 平日 10:00~12:00、13:00~17:00

<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>